

2019年度 地域の魅力海外発信支援事業 F A Q

《全般》

Q 農林水産品を対象としない取組であっても本事業の対象になりますか。

A 農林水産品でなくとも、調理器具や食器等といった食に関する日本産品を紹介する取組も本事業の対象となります。

Q 各者が行うキャンペーンへの財政支援はありますか。

A 各者独自の取組に係る費用に対する支援はございません。

Q 9月6日の説明会に参加した者が今年度事業の対象ということですか。

A 説明会への参加は本事業の参加条件ではありません。多くの者の参加表明を期待しております。

Q 他者との連携を図るにあたり、大使館から、他者の連絡先を教えてください。ことは可能ですか。

A 先方の了解を得たうえで連絡先をお伝えすることは可能ですので、ご要望があればお問い合わせください。

Q 今後のスケジュールについて教えてください。

A 以下のスケジュールを想定しております。

- ・ 9月下旬：受託業者と締結予定。
- ・ 10月上旬：連携事業・協賛企業について正式に公募。  
また、公募資料等について説明会を開催。
- ・ 10月中旬：連携事業の確定・連絡。
- ・ 11月上旬：事業開始。
- ・ 12月上旬：ブースターイベント実施。
- ・ 12月下旬：事業終了。

《連携事業について》

Q 連携事業について、どういうものを想定しているか教えてください。

A 小売店については地域の物産展、料理店については地域の特産品を使用したメニューの展開等を想定しています。上記は一案であり、独自の提案を期待しています。

Q 連携事業はどのようにして決定されますか。

A 実施時期や地域、規模、日本製品の取扱い度合い、波及効果等を総合的に勘案し、現時点ではおよそ10以上の連携事業を目安に考えています。

Q 連携事業に選定されるにあたり展開規模等の目安はありますか。

A 展開規模等の目安等はありません。

Q 連携事業となるメリットは何ですか。

A 共通のロゴ等を提供させていただき、特設サイトや当館SNSに加え、KOL等を活用して情報発信等させていただきます。

Q 本事業対象期間中に複数回連携事業を実施することは可能ですか。

A 可能です。

#### 《協賛企業について》

Q 協賛企業の対象数には制限はありますか。

A 協賛企業の対象数には制限はありません。

Q 協賛企業に期待されることは何ですか。

A 基本的には、本キャンペーンへの商品提供が考えられます。

Q 協賛するメリットは何ですか。

A 特設サイトや当館SNSに加え、KOL等を活用して情報発信等させていただきます。また、今後、ブースターイベントにご協力いただくことも検討しております。

#### 《バーチャルキャンペーンについて》

Q バーチャルキャンペーンとは何でしょうか。

A 特設サイトへのアクセスの増加等を目的に、特設サイト上での懸賞キャンペーン等を行うことを検討しています。

#### 《ブースターイベントについて》

Q ブースターイベントについて教えてください。

A 12月上旬に、北京市内で、著名人の参加するリアルイベントを実施し、マスコミ、KOL等を通じ情報発信することを検討中です。